

災害なんかに負けない地域をつくろう！

港区福田学区

震災避難行動マップ

この震災避難行動マップは、名古屋市が公表した「南海トラフ巨大地震の被害想定」をもとに、大規模地震が発生した場合を想定して、福田学区のみさんが、お住まいの地域の危険箇所や避難経路などについて話し合い、作成したものです。
この震災避難行動マップをもとに、「いざ」という時どんな行動をとればよいのか日頃から考えておきましょう。

東蟹田



【地域の避難先例】
各町内会ができるだけまとまって、公園などの一時集合場所へ集まりましょう。
大津波警報時には、津波到達まで約90分なので徒歩で避難しましょう。(車での避難はしない)
避難経路は、途中の危険を考えて2つ以上を準備しておきましょう。
(お願い)
自宅の被害が少ない場合は、なるべく自宅で生活しましょう。高齢者や障がいのある方など、移動に時間のかかる方は、地域で協力して近くの津波避難ビル①～⑳へ行けるよう、申し合わせをしております。

避難所一覧

番号	名称	収容人数
(1)	福田小学校	400人
(2)	富士文化幼稚園	278人
(3)	福田コミュニティセンター	62人
(4)	南陽第二保育	153人
(5)	中日本葬儀社ナゴヤ港斎苑	312人

津波避難ビル

①	福田小学校 (校舎棟)	⑪	ニューコーポ南陽
②	メゾン井上	⑫	パストラル知多
③	ユーハウス南陽	⑬	ライオンズマンション南陽町第2
④	前田道路株式会社	⑭	レインボー南陽
⑤	フロイデ小賀須	⑮	ハビネス知多
⑥	第2コーポ豊	⑯	南陽老番館
⑦	第5コーポ豊	⑰	ライオンズマンション南陽町
⑧	アベニュー南陽町	⑱	中川胃腸科外科
⑨	スペクトル船頭場	⑲	名古屋自動車学校港校
⑩	ライオンズマンション南陽町第3	⑳	イオン南陽ショッピングセンター

町内会の一時集合場所

イオン南陽
ショッピングセンター
敷地の提供

名古屋自動車学校港校
避難場所、移動時の車両と
ドライバンの提供

(有)坂栄組
パワーショベル、ジャン
キ、パール、スコップなど
の救出資機材の提供

ネットトヨタ名古屋南陽
港・南陽店
敷地の一時的な避難所として
の提供
ジャッキ、パールなど救出資
機材の提供

中日本葬儀社
ナゴヤ港斎苑
自力避難困難者の移動
時の車両とドライバンの
提供

ネットトヨタ中京南
陽町店
敷地の一時的な避難所と
しての提供
ジャッキ、パールなど救
出資機材の提供

小賀須公園
2mの盛り土

(有)丸一建材店
トラック等の車両提供、
人材の提供

役に立つもの

- 1. 地域防災協力事業所**
災害時に地域に対して支援協力してくれる事業所です。
- 2. 公衆電話**
NTTが設置する公衆電話は、災害時には優先的につながり、状況に応じて無料になります。ただし、国際電話は使えません。

気を付けて!!

- 1. 空き家**
耐震性が低いと倒壊しやすく、無人のため火災延焼の危険あり
- 2. 古いブロック塀**
大きな地震では倒壊する危険があるため近づかない
- 3. 狭い道**
近くの家が倒壊した時、道がふさがれて通りにくくなる可能性あり
- 4. 電線 (高圧線)**
切れた電線は停電時でも感電の危険があります。絶対に近づかない。また、高圧線の落下にも注意

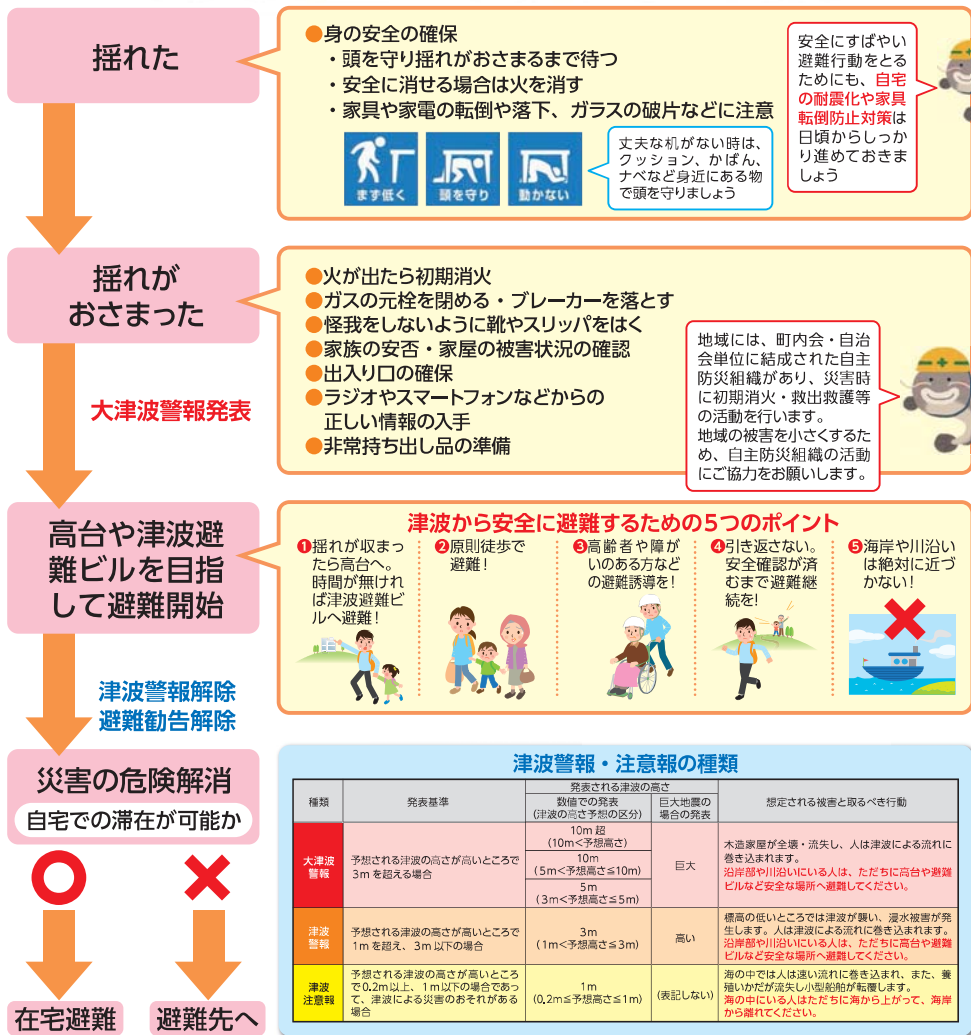
凡例

	避難所	家屋の倒壊などにより住居に被害を受けた方、あるいは被害を受けるおそれのある方を、一時的に受け入れ、滞在させるための施設です。		一時集合場所
	津波避難ビル			地域防災協力事業所
	地下式給水栓			公衆トイレ
	井戸			公衆電話
	WC	下水道直結式仮設トイレ (マンホールトイレ)		街頭消火器
	AED (自動体外式除細動器)			応急給水施設
	学区境			避難経路の例

港区福田学区 災害時の特性と対策

南海トラフ巨大地震が発生した場合、名古屋市中でも比較的強い**震度6強**の揺れが学区全域で想定されます。まずは身を守りましょう。このときに怪我をしないよう、日頃から家具の転倒防止などの耐震対策に努めましょう。木造家屋が密集する地区では火災が広がる懸念もあります。また、津波が他の地区よりも早く来ます。**浸水が2.0m～3.0m**に及び箇所もあります。名古屋港への津波（30cm）の到達時間は96分と予測されており、遡上はその後から始まります。この時間を最大限に使い、新川から遠ざかるようにして高台か間に合わない場合は津波避難ビルへ避難しましょう。また**液状化現象**が起きる可能性も高い地区です。建物が傾いたり、路上に泥水が溢れ出し、通ることができなくなります。これらを踏まえ、適切な避難先と、そこまで安全にたどり着くための経路をあらかじめ考えておきましょう。

地震発生！ 災害時の対応



一人では逃げられない方への対応

過去の災害では、周囲からの「声かけ」と「避難の手伝い」が、下記のような高齢者や障がいのある方などの避難行動を早めました。日頃から一人で逃げられない方を把握し、地域みんなで、いち早く避難行動が取れるよう協力しましょう。

情報の入手や判断が難しい方

(例えばこんな方)
目が見えない方、耳の聞こえない方、認知症の方、知的障がいのある方、日本語が苦手な外国人、ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯など

(対応方法)

- 優しい言葉で ゆっくり声かけ
- メモや、身振り手振りで伝える

移動が難しい方

(例えばこんな方)
普段、杖・押し車・車椅子などを使っている人、寝たきりの人、けが人、病人、妊婦さんなど

(対応方法)

- 複数で手伝う
- 身近にあるものを利用する

避難の時の豆知識 非常持ち出し袋を準備しましょう！

- ## 避難する時に持っていくもの
- 防災用品**
 - 携帯ラジオ
 - ヘルメット・防災ずきん
 - 軍手
 - マスク
 - 照明等**
 - 懐中電灯(電池含む)
 - マッチ・ライター
 - 食器類**
 - はし・スプーン
 - 紙皿・紙コップ
 - 衣料品**
 - 衣類(着替え)
 - タオル(大小2種類)
 - 医療用品**
 - 三角せん
 - 包帯・ガーゼ
 - ばんそうこう
 - 消毒薬
 - ウェットティッシュ(ティッシュ)
 - お薬手帳の写し
 - 貴重品**
 - 現金(小銭も必要)
 - 預(貯)金通帳の写し
 - 健康保険証・免許証の写し
 - カード類
 - 認印・印鑑など
 - 便利用品**
 - 筆記用具
 - 新聞紙
 - 携帯用トイレ
 - ゴミ袋
 - キッチン用ラップ
 - 使い捨てカイロ
 - 雨具
 - 手動携帯電話充電器
- ゴミ袋をカッパに 新聞を体にまいて防寒
ラップをお皿にして節水

日頃から水や食料を準備しておきましょう。めがね・入れ歯・持病の薬も忘れずに！